ブルートゥースUSBアダプタ Class2 取扱説明書

MM-BTUD23

最初にご確認ください

セット内容

- ●本体 ・・・・・・・・・1個
- ●ドライバCD-ROM ・・・1枚
- ●取扱説明書(本書)・・・1部
- ●保証書 ・・・・・・・1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Webサイト(http://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

●パソコンのUSBポートに接続して、手軽にBluetoothワイヤレス環境を実現できます。
●Bluetooth対応のヘッドセットと組合せて使うと、SkypeなどのIP電話や音声チャットが楽しめます。
●Bluetooth対応のステレオヘッドセットと組合せて使うと、パソコンの音楽が高音質で楽しめます。
●Bluetooth対応のマウスやキーボードにも対応しています。
●高速で安定性が高い「Bluetooth Ver.2.1+EDR」準拠です。
●超コンパクトサイズで、装着したままでもじゃまになりません。

安全にご使用いただくために

●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部には絶対に触れないでください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
●濡れた手で本製品を抜差ししないでください。感電の原因になります。

ご注意

●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
●本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。

■ Bluetoothについて

●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

■ 良好な通信のために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になったりする場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.ソフトウェアのインストール

必ず!

本製品をパソコンと接続する前に、まずドライバをインストールしてください。

※8cm CDが読み込めないパソコンをお使いの方は、弊社ホームページよりドライバをダウンロードしてください。

■本製品は、USBハブではなく、**パソコンのUSBポートへ直接接続してください。**

■USBポートが複数ある場合、**インストール時に接続したポートを使用し続けてください。**

■Bluetooth機能を既に搭載しているパソコンには本製品を接続しないでください。
搭載済みのBluetooth機能も利用できなくなる恐れがあります。

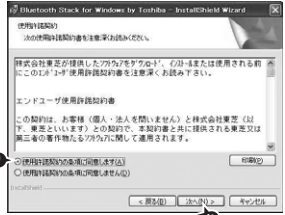
①まず、起動中のアプリケーションをすべて終了します。

Windows Vista・XPの場合
[コンピュータの管理者]または同等の権限を持つユーザでログオンしてください。

Windows 2000の場合
[Administrator]または同じグループのユーザでログオンしてください。

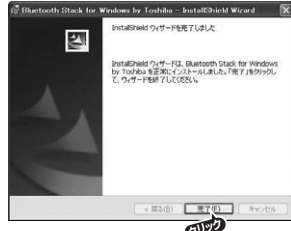
②添付のドライバCDをCDドライブに挿入すると、以下のような画面が表示されますので、「ドライバをインストール」をクリックします。
※ユーザーアカウント制御の画面で「続行」をクリックします。(Vistaの場合のみ)

③「次へ」をクリックします。

④画面の内容をよくお読みいただき、同意していただければ、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックをして、「次へ」をクリックします。

ソフトウェアのインストール…つづき

⑤「インストール」をクリックします。パソコンのスペックに依存しますが、インストールには15分程度かかる場合もあります。

⑥以下の画面が表示されたら、**本製品をパソコンのUSBポートに接続**し、「OK」をクリックします。
※環境によっては本製品を接続すると自動的に進む場合があります。

⑦「完了」をクリックします。

⑧「はい」をクリックしてパソコンを再起動させます。

⑨再起動後、デスクトップに以下のアイコンが表示されています。(※XPの場合のみ)

また、画面右下のタスクトレイに表示されたBluetoothのアイコン を右クリックすると、各種設定メニューが表示されます。

Bluetooth設定(B)
Bluetooth 情報交換(I)
ワイヤレスファイル送信(W)
リモートカメラ(R)
新しい接続の追加(C)
オプション(O)...
Bluetooth オフ(E)
ヘルプ(H)
バージョン情報(A)...
終了(X)

他のBluetooth機器と通信して楽しむには

2.ワイヤレスでIP電話や音声チャットを楽しむ!(例1)

Bluetooth対応のヘッドセット(弊社製**MM-BTMH13**)をご使用の場合の接続方法です。他のヘッドセットをご使用の場合はそれぞれのマニュアルを参照してください。

①タスクトレイのBluetoothアイコン を右クリックし、「Bluetooth設定」を選択します。
※Buletooth機器を初めて登録する場合は、③に進んでください。

②画面上の「新しい接続」をクリックします。

③**MM-BTMH13**のマルチ機能ボタン(MFB)をLEDが青/赤交互に点滅するまで長押し(約9秒間)し、探索可能な状態にします。

「カスタムモード」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

④機器が検出されたら、「次へ」をクリックします。

⑤パスキーを入力し、「OK」をクリックします。
※**MM-BTMH13**は 0000 を入力します。
※環境によっては⑥が先になる場合があります。

A.ハンズフリーのヘッドセットとして使用する

※**Skypeのみの対応となります。**
※ヘッドセットの着信ボタンでSkypeの着信を受けることができます。
※設定前にSkypeを起動してください。
※通常のヘッドセットとして使用する場合は⑪に進んでください。

⑥「ハンズフリー」を選択して「次へ」をクリックします。

⑦「VoIPアプリケーションと連携して使用する」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

⑧「次へ」をクリックします。
⑨「完了」をクリックし、登録完了です。

裏面へつづきます ▶▶▶

ワイヤレスでIP電話や音声チャットを楽しむ!…つづき

⑩設定画面にMM-BTMH13(ハンズフリー)が登録され、自動的に接続されました。

Skypeとの連携が正常に行われると、右下のタスクトレイに のアイコンが表示されます。

注)Bluetooth設定の画面上で接続になっていても右下のタスクトレイのアイコンが や の時はSkypeと連携できていません。その場合は下記の操作を行ってください。

(i)Bluetooth設定の画面から接続を切断した後、タスクトレイのアイコンを右クリックし「無効」を選びます。
(ii)再度アイコンを右クリックし「有効」を選んでください。

※何らかの理由で のアイコンが消えた場合は、右下のタスクトレイのBluetoothアイコン を右クリックし「終了」をクリックしてBluetoothマネージャーを終了してください。再度「すべてのプログラム」→「Bluetooth」→「Bluetooth設定」で起動させると が表示されます。

B.通常のヘッドセットとして使用する

⑪ヘッドセットを選択して「次へ」をクリックします。

⑫MM-BTMH13から音が聞こえたら、マルチ機能ボタン(MFB)を押します。

⑬「次へ」をクリックします。

⑭「完了」をクリックし、登録完了です。

※②～⑭の登録作業は初回のみ必要です。

⑮設定画面にヘッドセットが登録されました。

⑯ワイヤレスで音声チャットやIP電話を楽しむには、アイコンをダブルクリックして接続してください。詳しくは「4.接続するには」を参照してください。

⑰ A B どちらも登録する場合は、同様に①～の手順を行ってください。

3.ワイヤレスで音楽やIP電話を楽しむ!(例2)

Bluetooth対応のステレオヘッドセット(弊社製**MM-BTSH20BK**)をご使用の場合の接続方法です。他のヘッドセットをご使用の場合はそれぞれのマニュアルを参照してください。

①タスクトレイのBluetoothアイコンを右クリックし、「Bluetooth設定」を選択します。

※Buletooth機器を初めて登録する場合は、③に進んでください。

②画面上の「新しい接続」をクリックします。

③**MM-BTSH20BK**の ボタンをLEDが青/赤交互に点滅するまで長押し(約6秒間)し、登録する機器を探索可能な状態にします。

「カスタムモード」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

④機器が検出されたら、「次へ」をクリックします。

⑤パスキーを入力し、「OK」をクリックします。
※**MM-BTSH20BK**は 0000 を入力します。
※環境によっては⑥が先になる場合があります。

⑥

「オーディオシンク」を選択して「次へ」をクリックします。

前述「2.ワイヤレスでIP電話や音声チャットを楽しむ!(例1)」の⑥～を参考にしてください。

※ A B どちらも登録する場合は、①～⑨の手順を再度行ってください。

ワイヤレスで音楽やIP電話を楽しむ!…つづき

⑦**MM-BTSH20BK**から音が聞こえたら、 ボタンを押します。

⑧「次へ」をクリックします。

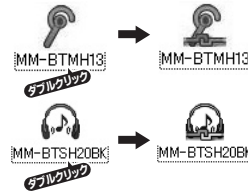
⑨「完了」をクリックし、登録終了です。

※②～⑨の登録作業は初回のみ必要です。

⑩設定画面にステレオヘッドホンまたはヘッドセットが登録されました。

⑪ワイヤレスで音楽やIP電話を楽しむには、アイコンをダブルクリックして接続してください。詳しくは「**4.接続するには**」を参照してください。

4.接続するには

使用する機器のアイコンをダブルクリックし、下図のようになれば使用可能です。

※ヘッドセットなどオーディオ機器は複数台を同時に接続することはできません。
※機器により同時使用できない場合は、干渉する機器を「切断」してから目的の機器を接続してください。
※名前やアイコンを変更するには、アイコンを右クリックして各項目を選んでください。

5.切断するには

アイコンを右クリックし、「切断」を選択します。

6.各メニュー詳細(他のBluetooth機器との設定方法など)

その他、各メニューの詳細については、タスクトレイのBluetoothアイコン を右クリックし、「ヘルプ」を参照してください。

7.ソフトウェアを削除するには

Windows Vistaの場合は「プログラムのアンインストール」、Windows XPの場合は「プログラムの追加と削除」、Windows 2000の場合は「アプリケーションの追加と削除」で、「Bluetooth Stack for Windows by Toshiba」を削除します。

仕様

項目	内容
適合規格	Bluetooh Ver. 2.1+EDR
周波数範囲	2.402GHz～2.480GHz
伝送方式	FHSS
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
送信出力	Class2
通信速度	最大3Mbps(使用環境によって異なります)
電源	DC5V
対応プロファイル	A2DP、AGP、AVRCP、BIP、DUN、FAX、FTP、GAP、GAVDP、GOEP、HFP、HCRP、HID、HSP、OPP、PAN、SDAP、SPP
インターフェース	USB(Aタイプコネクタ)
対応機種	USB1.1またはUSB2.0のポートを持ち、下記のOSが動作する機種
対応OS	Windows Vista･XP･2000
サイズ	W14.2×D4.5×H19.3mm
重量	2.4g

保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送･移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社　2009.7現在

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所/〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078
金　沢/TEL.076-222-8384

09/07/TTDaU